



2023年2月2日

各 位

会 社 名 株式会社テンポイノベーション
代表者名 代表取締役社長 原 康 雄
(コード番号：3484 東証プライム)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 志 村 洋 平
経 営 管 理 部 管 掌
(TEL 03-6274-8733)

当 社 の 株 式 会 社 ク ロ ッ プ ス
親 会 社
代表者名 代表取締役社長執行役員 前 田 有 幾
(コード番号：9428 東証スタンダード・名証プレミア)

業績予想の修正及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2023年2月2日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向を踏まえ、2022年5月11日に公表した連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

また、未定としておりました2023年3月31日を基準日とする配当（期末配当）の予想について、以下のとおりといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 12,655	百万円 1,059	百万円 1,074	百万円 733	円 銭 41.37
今 回 修 正 予 想 (B)	13,000	1,185	1,235	846	47.91
増 減 額 (B - A)	345	126	161	113	—
増 減 率 (%)	2.7	11.9	15.0	15.4	—
(参 考) 前 期 実 績 (2 0 2 2 年 3 月 期)	—	—	—	—	—

(注) 2022年3月期は連結決算を行っておりませんので、前期実績は記載しておりません。

(2). 修正の理由

店舗転貸借事業においては、コロナの影響が限定的になっていくなか、物件開発営業の増員等によって物件仕入れを強化しており、これにより成約件数が大幅に増加しております。一方で、当該仕入れに関するコストも増加しているため、損益については概ね計画どおりに推移する見通しです。他方、不動産売買事業におきましては、店舗転貸借事業本部と連携強化を図ることで、店舗転貸借事業の既存取引先からの仕入れ案件数が増加しており、また当社の強みであるリーシング力を活かして収益性が向上した案件もあり、損益は当初計画より上振れする見込みです。これらの要因等により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表の予想を上回る見通しとなりましたので、上記のとおり通期連結業績予想を上方修正致します。

2. 配当予想について

(1) 配当予想の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、経営基盤の強化、将来の事業展開のために必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当を実施していくことを基本方針としております。なお、これまで2023年3月期配当予想につきまして未定としておりましたが、上記方針及び業績の動向を総合的に勘案し、また、この度公表した通期連結業績予想の修正等を踏まえ、期末配当予想を1株当たり16円とすることといたしました。

(2) 配当予想

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2022年11月2日公表)		未定	未定
今回発表予想		16円00銭	16円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2022年3月期)	0円00銭	12円00銭	12円00銭

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提として作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる場合があります。

以 上